LO💔VE　社会福祉士相談所　LOVE

ウェルフェア　イズ　ラヴ💖

2025年6月5日　号

最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ🌟）

今年度から、「妊婦等包括相談支援事業・妊婦のための支援給付」制度が開始されています。

これは、「妊娠期から面談を通じて出産・子育ての相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援と妊婦のための支援給付による経済的支援を組み合わせて実施」（こども家庭庁Webサイトより）です。

そして、この事業は法律（「子ども・子育て支援法」 支援給付,「児童福祉法」 包括的相談支援事業）に定められた事業ですので、全国のどの自治体でも実施されている事業です（自治体によって現金給付かクーポン券等の支給かというような細かな実施方法の違いはあるかもしれませんが）。

制度の詳細な説明をここで行うのは紙幅の関係で難しいけれど、大切なことは、「妊娠した場合に自治体に相談することが出来る」ということを知ってほしいのです。

充分な準備をした上での妊娠であったり、家族や周囲の方々の暖かいサポートを受けられたりする場合には、それ程大きな問題にはならないかもしれませんが、残念ながらそうした環境にない方も多くいらっしゃるかもしれない。当事業所所在地の香川県では本当に哀しい事件が近年立て続けに起こってしまいました。

そんな哀しい事件を2度と起こさない為にも、「相談先がある」ということを多くの方に知ってほしいと願います。

💭スタッフのヒトリゴト💭

高松地域に配布されている広報紙において、「香川が誇る日本一」が特集されていました。

マーガレット出荷量（104万9000本）、そば・うどん店の数（人口1万人当たり5.08店）、うちわの出荷額（26億5700万円）、手袋の出荷額（全国の約90%）、オリーブの収穫量（373.7トン）、面積の小ささ（1876.83㎢）、県展の歴史（昭和9年より開催）、ため池密度（6.5カ所／㎢）、ヒートショック発生率（高齢者1万人当たり7.16件）とのことです。また、高松中央商店街のアーケードの長さは日本最長。満濃池の貯水容量は日本一。旧金毘羅大芝居 金丸座は現存する日本最古の芝居小屋とのことです。

LO💔VE　社会福祉士相談所　LOVE

💖LOVE のラブラブな実践💖

先日の『福祉新聞』に、「他者への信頼感向上　こども食堂支援センター・むすびえが参加者調査」という記事が掲載されていました。
https://fukushishimbun.com/fukushiippan/40710

恐らく、この調査結果裏づけられていることは、地域でこども食堂を運営されている方々は（例え調査や分析はしたことがなかったとしても）、実感として感じておられることではないかなと思います。それでも、調査という形で裏づけられることは、実践されている方々にとって大きな自信になると思います。

先日、東京都で 13 年の長きに渡りこども食堂を運営されてきた、「こども食堂の名付け親」と言える実践者が、「『こども食堂』の大きな流れからは、一線を引く。」と発信されたという、インターネット記事を目にしました。
その方なりにたくさん悩み、たくさん考えた上での真摯な『決断』だと思いますので、安易に批評めいたことを語るのは控えたいと思いますが、その発信とこの調査結果。偶然にも時期を同じくして発表された 2 つの現実に、いろいろ考えさせられます。
かくいう当事業所代表も福祉新聞の記事を見て、調査報告をダウンロードしたものの、まだ目を通せていないけれど、時間を賭けて真摯に読み込みたいと思います。

県内の福祉イベント案内　他♪

高松市 生涯学習課が、「知的障がい者青年教室」（スキップクラブ）のボランティアを募集しております。
ちなみに、当事業所代表もこれまで 5 年程ボランティアとして関わらせて頂いており、今年度も継続して関わらせて頂いております。
詳細はホームページをご確認下さいませ。
「高松市知的障がい者青年教室（愛称：スキップクラブ）」ボランティア募集について｜高松市(city.takamatsu.kagawa.jp)

発行　社会福祉士相談所 LOVE
住所　〒761－8071　香川県高松市伏石町 1562 番地　伏石ハイツ第 1 201 号
電話　090－7780－7565
メール　you-19830818@outlook.jp
ホームページ　https://lovesocialworker.com/
転載や拡散、配布大歓迎！！
来週号も乞うご期待💖